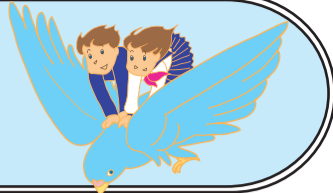


君とつばさ



平成26年10月1日
発行・公益財団法人 交通遺児育英会
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
(電話) 03(3556)0771
(HP) http://www.kotsuiji.com

©交通遺児育英会



つどい熱く

80家族177人 交流の輪

「高校生と保護者のつどい」は、8月23、24の両日、都内のホテルで行われた。毎年参加に道を開いて初めての今年は、過去最大の80家族、177人が参加。高奨生が初企画のグループワークゲームで競うなど、参加者は活発に交流を楽しんだ。

高校生、グループワーク初挑戦

「つどい」では今年、高校生と保護者のつどい、8月23、24の両日、都内のホテルで行われた。毎年参加に道を開いて初めての今年は、過去最大の80家族、177人が参加。高奨生が初企画のグループワークゲームで競うなど、参加者は活発に交流を楽しんだ。

グループを編成、約3時間のチーム対抗戦で8種類のゲームに挑んだ。開始間もなく緊張感が進んだ参加者も、競技が進むにつれて、仲間と作戦を練ったり、アイデアを出し合ったりして、

次第に熱を帯び、チームの結束を強めた。足先を縦につなげて作る塔を頭上に吊られた風船に届かせるゲームへバベルの塔では、失敗を繰り返すチームが続出。チーム内でアイデアを出し合い、工夫しながら成功させたチームが歓声を上げて、団結と達成感を味わっていた。

参加高校生は終了後、

高校生は、初企画のグループワークで足を重ねて「バベルの塔」を完成

保護者は、10グループに分かれた懇談会で日ごろの思いを語り合う



アメリカ、オーストラリアでの海外語学研修に参加した高校生27人が、8月中、下旬、それぞれ無事帰国した。

語学研修27人 米豪から帰国

「初対面の仲間と自然に話ができたら」「楽しかった」などと、激戦を振り返っていた。

2日目は、希望者向けに心塾見学会が行われ、親子40人が参加した。

代の他国の学生らと交流した。

帰国後に提出した作文形式の報告書で、研修生



「パイレーツ・オブ・カリビアン」と楽しむ研修生

相談会に7家族が参加

「つどい」の一部として、今年も希望する保護者との相談会が行われ、育英会職員が7家族の相談に応じた。

「子どもが反抗的で、親子関係がぎくしゃくしている」「英語以外の勉強に不安があり、外国で勉強させようと考えている」「子どもが医学部進

学を考えているが、経済的な理由もあって、なお進路について考えが揺れている」など、家族関係や進路、進学に伴う奨学金や寮に関する相談も寄せられた。

両親が亡くなった事故がアドバイスされた。

奨学生募集中

奨学生募集中



「秋のうたぎり」

多摩美術大学 4年

松原 智子

アクリル・ボード

「秋のうたぎり」は「刺激的」「最高の3週間」などと感動ぶりを記したほか、「イエスカノーで答えるので、曖昧な返事ができず、自分の気持ちをはっきりと伝えることが、異文化に触れたこと、異文化に発された様子も生き生きと報告した。

また、苦戦した英語体験を踏まえ、「書く英語」をへ使える英語にする」と改めて決意をつづけた文や、「研修で必ず自分の考えが変わる。英語で話すことが苦手で、強い意思さえあればいい。高校生のときしか参加できない意味を考えた」と、後輩奨学生に来年以降の参加を強く促す言葉もあった。

(関連記事3面)

ころ

ノーベル賞作家オールハン・パムクさんの『わたしの名は紅』を、『わたしの名は紅』と書いて、赤恥をかいた。編集者は、無知と思ひ込みから、よくとんでもないミスを犯す。前号から、プロの校閲者の力を借りている。原稿とケラを読み比べて、ただ誤字脱字を直すだけでなく、内容の正否もチェックしてくれるから、軽はずみな編集者には頼もしい限りだ。前号では、いきなり「キヤノン」は間違い、「キヤノン」が正しいと直され、すくんだ。今回も、固有名詞の「紅」の字に「江」を充てていたのを土壇場で見つけ、冷や汗がたらり。論語の「後生可畏」をもじって「校正畏るべし」という語が明治の昔に生まれたと、外山滋比古さんが『ことばの四季』で紹介している。出稿から印刷が終わるまでの間、編集者は、「見落としがちな見落とし」を、ある作家に言う、「編集者と校閲者の狭間にポテンヒットが落ちることもある」とびしゃり。また眠れなくなる。うらめしいほど夜長の、秋。

本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として

助成を受け作成されたものです。





武島 彰吾さん (20)

北海道体育高等学校

スポーツトレーナー学科 2年

「この学校に進学したのはなぜですか。」
「サッカーをしています。高2のとき右ひざのけがで2回手術しました。そのリハビリをしてくれたトレーナーがこの卒業生で、トレーナーという仕事もいなどと思って、道内では一番有名な学校なので。」

「サッカー歴は、いつごろからですか。」
「小1で剣道を始めたんですが、地味なスポーツで、あまり好きではなかった。5年のとき、友だちに練習に誘われて始めました。翌年、コンサドーレ札幌のジュニアユースの選抜試験に受かって、ずっとキーパーをしてきました。」

「キーパーこそ地味ではないですか。」
「いや、キーパーが一番華やかです。フォーワードは89分間ミスし続けても1分で挽回できます。キーパーは89分間完璧でも、残り1分でミスしたら負け。90分間ノーミス

華麗に転身 トレーナー



学校のジムで、座学より好きなトレーニング

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「自分の夢は？」
「自分がそうだったのだから、トレーナーとして接した相手に、トレーナーもいかなと思ってもらえるような人になるのが、夢です。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

先輩 お元気ですか ミュージカル女優を目指すダンサー 天久 恵子さん



1991年、沖縄県生まれ。関西創価高校(大阪府)を経て、2010年、創価女子短期大学(東京)英語コミュニケーション学科入学。12~14年、ワイダンスカンパニー(神奈川県)所属。14年、ヤングアメリカンズ参加のため渡米。

「親を離れて、寮生活覚悟で同校に進学。全国3連覇をかけて臨んだ2年生のときの大会では、5位に終わったが、翌年、全国優勝を奪い返した。中学生のときの体験から、世界の人と人をつ

「目線から指先まで」神経をピンと張りつめて

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

ミュージカルへ 渾身のステップ

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」



▲バレエスタジオの後輩にシアタージャズダンスを指導

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

「別の勉強？」
「選手がベストの状態に試合に臨めるようにコンディショニングを整えるのが仕事ですが、種目によって、どんなけが多いか、などは勉強しないとイケないです。」

めっちゃシンガー・ソングライター

燃える青春

部活動探見



東に清水寺、西に三十三間堂を望む京都・東山七条の坂上にある京都女子高校。地元で「京女」と親しまれる校舎の一角から、突然、ドラム、ギター、シンセサイザーが鳴り響く。

軽音部2年の中山美香さん(17)がリーダーを務めるバンドの練習が始まった。中山さんは、ドラムを前に座り、左にマイク。ベース、スネア、ハイハットなど9種の打楽器を目まぐるしく打ちながら、歌も仲間とハーモニーを繰り返して調整。

「小さいころから『ドラムがかっこいい』、いつかやってみたい』と思っていたので、楽しい。バンドの中心で、リズムを取って、周りの音を引っ張って、支えて、引っ張って、迫力があって」

成果を発表する文化祭が迫る。部員62人、5、6人編成のバンドが11もあるから、小さな部室での練習は、時間割に従って週1時間だけ。「あと

眼球浄化

京都女子高校 2年 軽音部/フォークソング部

中山 美香 さん



「眼球浄化」が練習を始める小さな部室に大音響が鳴り響く

は、自宅の消音器つきのドラムで練習します」

「眼球浄化」(MIX ジュース)、「花灯籠」(判じ物のような名前)のバンド三つのメンバー。加えてフォークソング部の「KAM」では、ギターも。文化祭では、4バンドかけ持ちで、全7曲を披露する。

「4歳でエレキトーンが好きだから」

「勉強嫌い」を自認する。だから、「勉強だけ」でなく、授業でお花やお茶、念珠や和菓子を作る体験などもある「ウイスティア(藤の花)科で学んだ。いろいろな体験を通して、自分の好きなことが見つかるんじゃないかと思ってる」

#教室すくめ

で、好きな「音楽と歌と英語」に集中する。海外で、「シンカー・ソングライター」としてデビューするのが夢。そのため、「少しは勉強も」と自習塾に週6日通い、英会話教室で週1回の英語を学び、プロが指導する音楽教室で月2回歌と作曲に磨きをかける。大宮も京女の英文学科と決めている。

事故で重い障害を負った父一弘さん(47)、母真希さん(46)、妹優香さん(13、中1)と4人で暮らす。母が韓国出身なので、家庭の会話は、日韓両国語が半分ずつ。「勉強しなさい」と韓国語で注意される。

母から習って作ったトッポギを「おいしい」と言われてうれしかった。が、演奏して「感受性豊かな、表現力がすごい」と褒められたのが、ことのほかうれい。

を習い始めてからずっと音楽に触れてきた。中1のとき、軽音部でドラムを始めたころは、めっちゃしんどかったです。腱鞘炎になって、手首にサポーターを巻いたり、足首を捻挫して、ベースのペダルを踏むと痛かったり。でも、続けました。の大きな夢に挑む。

お母さん

奮闘中



丸山 好美さん 美容師 (宮崎市)

生後3日目の次女の顔を見に、きょうも夫が病院に来てくれた。「こんなにかわいいのか。早く名前を呼んでやらないとかわいそう」と、《ほのか》と名付け、漢字は翌日相談することにした。

宮崎市の美容師丸山好美さん(44)は、家族4人の「幸せは3日」と、その日を振り返る。

胸騒ぎ

大工だった夫・武志さんを見送ると、好美さんは突然、「何とも言い表せない寂しさ」に襲われた。「電話をしようとしたらかかってきて『思いが通じた』と思ったら、姉の声。『出かける用意をして待て』と」

夫は、病院からの帰り道、事故で逝った(享年40)。姉に伴われて駆けつけた救急病院では、当時5歳だった長女由希さん(20、会社員)が、武志さんの手をしっかりと握っていた。ほのかさん(15、高1)の名は、ひ

らがなのままにした。由希さんは、その後し

ている大声が聞こえる。『お父さんが木の枝に座

た』と答えた』と。父親の死を受け入れられない

は、好美さんがよく手伝っていた母の飲食店。夫は、店の常連客だった。「初アトは、プロゴルフの試合観戦。ドライブで豪快に遠くへ飛ばすと機嫌がよかった。あのころは、私もよく夫とゴルフに行きました」

仕事から酒を飲む機会が多い武志さんが、やがて家庭の苦勞をかみしめて体を壊した。「お医者

カツ井

母が開業したチェリー美容室を継いで、ほぼ一人で切り盛りしながら、母子家庭の苦勞をかみしめた。



▲母が開いたチェリー美容室を、いまはほとんど一人で切り盛りしている

「ほのかさん(右)と帰省した由希さんに囲まれ、笑い声が絶えない」

さんから、『もう大工仕事は無理』と言われた。そんなとき授かったのが、ほのかさん。「下の子がいたから、まともに生きて来られたと思う。夫の後を追おうと考えても、お腹をすかせた乳飲み子の泣き声で現実に戻された。(夫の)生まれ変わりがかなと思っ」

言葉通り、ほのかさんは、甘党になって和菓子

娘と紡ぐ「幸せ3日」の続き

笑い絶やさぬ

母子家庭の意地

「娘が、家の外で話し

と云ったので、《わかっ

武志さんに出会ったの

は、甘党になって和菓子

それが、幸せの続き。

あしながおじさんの広場



【6月】

梅雨空です。熱中症に気をつけて、スポーツ、勉強に励んでください。応援しています。(神奈川県K・Rさん)

◇

交通遺児の皆さまのために役に立ちたく、ささやかですが寄付させていただきます。(横浜市C・Nさん)

◇

父母、兄が長い間、交通安全祈願のお地藏さん(兵庫県伊丹市)のお世話をさせていただいておりました。

【7月】

子どもは国の最高の財産です。(長崎県S・Dさん)

◇

を居室の壁にかけてもらい、日々眺めて励みにしております。(東京都M・Tさん)

◇

わざわざですが、お役に立てていただいたら幸いです。(広島県I・Kさん)

◇

暑中お見舞い申し上げます。皆さまのご健康をお祈りします。(仙台市K・Yさん)

◇

マツダデミオのファンクラブイベントの開催時に、参加者から寄せられた運営協力金の一部です。(広島市K・Kさん)

◇

今年も暑い日が多かったですね。元気ですか。(愛知県Y・Hさん)

◇

先月は車検で少し多い出費、今月は保険...4年で13万走行。車は生活に欠かせず、今後も安全運転に心がけます。(福島県S・Nさん)

◇

奨学生の皆さん、今日ある命に感謝し、精いっぱい、悔いのないよう生きてください。「生者必滅」のことわりこそ、若いときから常に念頭に置きたいものだ、今に思っています。(山口県N・Cさん)

◇

免許更新でゴールド免許になりました。水分補給などに気を配って、ご自愛ください。不可能だとわかっていながら、一

◇

介し、「社会人になって親孝行をしたい、家族の誕生日を毎年祝いいたい」と夢を語った。

◇

福岡イベントに参加 交通遺児育英会は8月下旬、福岡市など主催のイベント「飲酒運転ゼロを誓う、市民の集い2014」に昨年に続いて参加し、交通安全を訴えるとともに、交通遺児への支援を呼びかけた。

◇

私の文章が紙面に載ってていてびっくりしました。が、つながりが増えたよ

◇

母に感謝状とお手紙をいただき、ありがとうございました。母は現在、老人ホームに居住しておりますので届けましたが、長い間寄付を続けてよかったです。感謝状しております。

◇

母に感謝状とお手紙をいただき、ありがとうございました。母は現在、老人ホームに居住しておりますので届けましたが、長い間寄付を続けてよかったです。感謝状しております。

ご支援に感謝いたします 育英会から

全労済指定整備工場全国協議会様
全労済指定整備工場全国協議会
記念券金活動の取り組み
全労済指定整備工場全国協議会
援のため、多大なご寄付をお寄せ
様は、発足20周年を記念する社会
になりました。

育英会から

地蔵さんの意に沿って

感謝状が老母の励みに

今日ある命に感謝して

安全講習で3人が講演 広島

交通遺児育英会は8月上旬、広島市の鯉城タクシー(庄原義人社長)の交通安全社員研修会に講師を派遣、3人が同本会で2日間にわたって講演を行った。

石橋健一専務理事が冒頭、育英会の歴史や事業を紹介し、交通遺児への支援を求めた。講演に立った広島市母

子寡婦福祉連合会副会長

の柳田裕美さん(50、育英会評議員)は、事故で逝った夫の初七日の日に2人目の子を妊娠していることがわかった、と痛切な体験を紹介。

「大切な人を失った悲しみを乗り越えることはできない。乗り越えるのではなく、悲しみを抱えて立ち上がり、ともに歩

いていくしかない」と述べ、会場の運転手たちに安全運転を訴えた。

心算生の拓殖大学4年小暮梨江さん(22)は、5歳のときに父を失い、小学校で友だちから父のことを聞かれて泣いた、友だちの父親を見て羨ましく思った「などと幼少期の体験を語った。

既に就職が決まった小暮さんは、「母は強し」と母への感謝の思いを紹

介し、「社会人になって親孝行をしたい、家族の誕生日を毎年祝いいたい」と夢を語った。

福岡イベントに参加 交通遺児育英会は8月下旬、福岡市など主催のイベント「飲酒運転ゼロを誓う、市民の集い2014」に昨年に続いて参加し、交通安全を訴えるとともに、交通遺児への支援を呼びかけた。

奨学生の皆さん、今日ある命に感謝し、精いっぱい、悔いのないよう生きてください。「生者必滅」のことわりこそ、若いときから常に念頭に置きたいものだ、今に思っています。

私の文章が紙面に載ってていてびっくりしました。が、つながりが増えたよ

母に感謝状とお手紙をいただき、ありがとうございました。母は現在、老人ホームに居住しておりますので届けましたが、長い間寄付を続けてよかったです。感謝状しております。

免許更新でゴールド免許になりました。水分補給などに気を配って、ご自愛ください。不可能だとわかっていながら、一

介し、「社会人になって親孝行をしたい、家族の誕生日を毎年祝いいたい」と夢を語った。

福岡イベントに参加 交通遺児育英会は8月下旬、福岡市など主催のイベント「飲酒運転ゼロを誓う、市民の集い2014」に昨年に続いて参加し、交通安全を訴えるとともに、交通遺児への支援を呼びかけた。

奨学生の皆さん、今日ある命に感謝し、精いっぱい、悔いのないよう生きてください。「生者必滅」のことわりこそ、若いときから常に念頭に置きたいものだ、今に思っています。

私の文章が紙面に載ってていてびっくりしました。が、つながりが増えたよ

母に感謝状とお手紙をいただき、ありがとうございました。母は現在、老人ホームに居住しておりますので届けましたが、長い間寄付を続けてよかったです。感謝状しております。

免許更新でゴールド免許になりました。水分補給などに気を配って、ご自愛ください。不可能だとわかっていながら、一

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、いろいろなかたちで、みなさまの暮らしに役立てられています。

一般財団法人 日本宝くじ協会
http://jla-takarakuji.or.jp/

宝くじは、みなさまの豊かな暮らしに役立っています。

一般財団法人 日本宝くじ協会
http://jla-takarakuji.or.jp/